



中文議程表

2023 年度輔仁大學日本語文學系國際學術研討會「『轉生』的川端康成」

時間：2023 年 09 月 16 日（六）

地點：輔仁大學德芳大樓會議廳

| | | |
|------------------------|---|--|
| 08：20- 08：40 | 受理報名 | |
| 08：40- 08：50 | 開幕式主持人：許孟蓉（輔仁大學日本語文學系主任・副教授） 嘉賓致詞：劉紀雯（輔仁大學外語學院院長・英國語文學系教授） ：西田融子（公益財團法人日本台灣交流協會台北事務所新聞文化部主任） | |
| 第一場 08：50- 09：25 | 專題演講 1 主持人：范淑文（台灣大學日本語文學系教授） 演講人：黃翠娥（輔仁大學日本語文學系教授） 「川端文學與佛教」 | |
| 第二場 09：25- 10：00 | 專題演講 2 主持人：曾秋桂（淡江大學日本語文學系教授、村上春樹研究中心主任） 演講人：原善（日本・前武藏野大學教授、日本・川端康成學會常任理事） 「與後進之秀的交流 晚輩作家帶來的新風—被崇尚仿寫的川端康成」 | |
| 10：00- 10：10 | 休息時間 | |
| 第三場 10：10- 12：05 | <p>主持人：黃翠娥（輔仁大學日本語文學系教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁平政人（日本・東北大學大學院文學研究科副教授、日本・川端康成學會常任理事、招待發表） 「『轉生』的〈片腕〉—現代作家致敬創作之諸相—」 ・曾秋桂（淡江大學日本語文學系教授） 「川端康成與村上春樹所描繪「超時空之主題」:比較『掌之小說』中收錄「不死」與『城市及其不確定的牆』」 ・原田桂（日本・上武大學商務信息學部國際商務學科專任講師、招待發表） 「三浦哲郎心目中的大文豪川端 —透過書簡與川端康成文學賞探討之一—」 ・金承哲（日本・南山大學人文學部教授） | <p>主持人：賴振南（輔仁大學日本語文學系教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深澤晴美（日本・和洋女子大學綜合研究機構副教授、日本・川端康成學會常任理事、招待發表） 「中里恒子作品中的川端康成 川端文學 —從 中里獲得芥川賞前至川端逝世為止—」 ・李漢正（韓國・祥明大學校 GLOBAL 地域學部日本語圈地域學專攻副教授、招待發表） 「川端康成在韓國的受容—以《雪國》的翻譯為中心—」 ・吳佩珍（政治大學台灣文學研究所所長兼教授） 「『東京人』中的日本戰後風景」 |



| | | |
|--------------------|--|--|
| | 「作家與文體—以川端康成為例」 | |
| 12:05-12:50 | 午餐時間（壁報發表） <ul style="list-style-type: none"> • 彭彥翔「因哀愁而美麗—論「美麗與哀愁」的兩位女主角」（輔仁大學日文系碩四） • 黃昱禎「淺草的都市表象—以〈淺草紅團〉中的「塔」為例」（政治大學日文系碩三） • 湯地由子「美麗的日本與堅忍不拔的人生—川端康成和邱永漢—」（輔仁大學日文系碩二） • 小林理咲「瀨戶內晴美初期作品研究—以〈女子大生・曲愛玲〉為中心」（輔仁大學日文系碩二） • 林寬華「朱天心『古都』——關注外省人的自我認同感——」（輔仁大學日文學系碩二） • 朱正心・林晏綺「《睡美人》研究—以頹廢文學與魔界為中心—」（輔仁大學日文系碩二） | |
| 第四場 12:50-14:10 | 主持人：邱若山 （靜宜大學日本語文學系教授） <ul style="list-style-type: none"> • 大石征也（日本・瀨戶內寂聽紀念會副會長） 「享受川端文學之作家 瀨戶內寂聽—瀨戶內作品中〈雪國〉等作之引用及其背景」 • 范淑文（台灣大學日本語文學系教授） 「《山之音》考察—以與繪畫之關聯為切入點—」 • 石川隆男（台灣大學日本語文學系助理教授） 「從川端康成《東京人》及吳明益《天橋的魔術師》看都市的影像」 | 主持人：鄭家瑜 （政治大學日本語文學系教授） <ul style="list-style-type: none"> • 賴振南（輔仁大學日本語文學系教授） 「比較川端文學的《雪國》與谷崎潤一郎的《秘密》—以「徒勞」美學為探討主軸—」 • 佐藤敬子（日本・前日本橫濱市立大學看護短期大學兼任講師） 「《伊豆的舞孃》與《伊勢物語》・《源氏物語》—川端作品的古典要素—」 • 內田康（日本・京都府立大學共同研究員、招待發表） 「吉田喜重的文藝電影—以「女湖」為中心—」 |
| 14:10-14:20 | 休息時間 | |
| 第五場 14:20-15:40 | 主持人：中村祥子 （輔仁大學日本語文學系副教授） <ul style="list-style-type: none"> • 張月環（屏東大學企管系兼任副教授） 論川端文學〈物〉之道具—自新感覺派至物之哀— • 齋藤正志（中國文化大學日本語文學系教授） 「《千羽鶴》的多層構造—「歌仙繪」與「波千鳥」中之明引之人物像中平安時代之學暗引—」 • 楊錦昌（輔仁大學日本語文學系教授） 「川端康成「散りぬるを」試論：從轉生的觀點切入」 | 主持人：小針浩樹 （輔仁大學日本語文學系副教授） <ul style="list-style-type: none"> • 賴錦雀（東吳大學日本語文學系教授） 「探討川端康成小說作為日語教材的可能性—以「雪」為例」 • 賴雲莊（東吳大學日本語文學系副教授） 「川端康成〈金絲雀〉如何應用於日語教育—讓學生撰寫給畫家的回信」 • 施列庭（輔仁大學日本語文學系副教授） 「利用自然語言處理對「伊豆的舞孃」中的情感起伏進行可視化分析」 |
| 15:40- | 休息時間 | |



| | | |
|-------------|--|--|
| 15：50 | | |
| 15：50-16：45 | 第六場 主持人：楊錦昌（輔仁大學日本語文學系教授） • 中村祥子（輔仁大學日本語文學系副教授） 「論兩齣舞蹈劇「船遊女」—川端康成與寶塚情趣」 • 龜田俊和（台灣大學日本語文學系助理教授） 「川端康成與足利義尚—足利將軍昏君史觀之再檢討—」 | 主持人：林雪星（東吳大學日本語文學系教授） • 崔順愛（日本・文教大學講師） 「越境的致敬創作 —從川端康〈死者之書〉到吉本芭娜娜〈Chin nuku Juushii〉」 • 坂元小織（輔仁大學日本語文學系副教授） 「川端文學與桐野文學，相互呼應之「魔界」-戰後日本、戰爭的回憶、推理小說-」 |
| 16：45-16：50 | 休息時間 | |
| 16：50-17：50 | 第七場 圓桌論壇：主持人：坂元小織（輔仁大學日本語文學系副教授） 登壇者：原善（日本・前武藏野大學教授、現川端康成學會常任理事） 吳佩珍（政治大學台灣文學研究所所長兼教授） 仁平政人（日本・東北大學大學院文學研究科副教授、現川端康成學會常任理事） 李漢正（韓國・祥明大學校 GLOBAL 地域學部日本語圈地域學專攻副教授） 金承哲（日本・南山大學人文學部教授） 黃翠娥（輔仁大學日本語文學系教授） | |
| 17：50-17：55 | 嘉賓致詞：原善（前武藏野大學教授、現川端康成學會常任理事） 閉幕致詞：許孟蓉（輔仁大學日文語學系主任・副教授） | |
| 18：00- | 聚餐 | |

※本學術論壇獲得以下單位補助

- 獨立行政法人國際交流基金「日本研究プロジェクト助成プログラム」
- 國家科學及技術委員會「科技部國內舉辦國際學術研討會」
- 教育部
- 輔仁大學研究發展處
- 輔仁大學外語學院

※本學術論壇獲得以下單位後援

- 公益財団法人日本台湾交流協會台北事務所



日本語プログラム

2023年度輔仁大学日本語学科国際学術シンポジウム『〈転生〉する川端康成』

日時：2023年09月16日（土）

場所：輔仁大學徳芳ビル会議室

| | | |
|------------------------------------|--|--|
| 08：20- 08：40 | 受付 | |
| 08：40- 08：50 | 開幕式挨拶：許孟蓉（輔仁大学日本語学科主任・副教授） 来賓挨拶：劉紀雯（輔仁大学外語学院院長・英国語文学科教授） ：西田融子（公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所新聞文化部主任） | |
| 第一 セクシ ョン 08：50- 09：25 | 基調講演1 司会：范淑文（台湾大学日本語学科教授） 講演者：黄翠娥（輔仁大学日本語学科教授） 「川端文学と仏教」 | |
| 第二 セクシ ョン 09：25- 10：00 | 基調講演2 司会：曾秋桂（淡江大学日本語学科教授、村上春樹研究センター長） 講演者：原善（日本・武蔵野大学元教授、日本・川端康成学会常任理事） 「後進との交信／後進による更新 —オマージュされる川端康成」 | |
| 10：00- 10：10 | 休憩時間 | |
| 第三 セクシ ョン 10：10- 12：05 | 司会：黄翠娥（輔仁大学日本語学科教授） ・仁平政人（日本・東北大学大学院文学研究科准教授、日本・川端康成学会常任理事、招待発表） 「〈転生〉する「片腕」—現代作家によるオマージュの諸相—」 ・曾秋桂（淡江大学日本語学科教授） 「川端康成と村上春樹の描いた「超時空の主題」—『掌の小説』『不死』と『街とその不確かな壁』を比較して」 ・原田桂（日本・上武大学ビジネス情報学部国際ビジネス学科専任講師、招待発表） 「三浦哲郎にとっての大文豪・川端 —書簡と川端康成文学賞を通して—」 | 司会：頼振南（輔仁大学日本語学科教授） ・深澤晴美（日本・和洋女子大学総合研究機構准教授、日本・川端康成学会常任理事、招待発表） 「中里恒子における川端康成、或いは川端文学—芥川賞受賞前から川端没後まで—」 ・李漢正（韓国・祥明大学校グローバル地域学部日本語圏地域学専攻副教授、招待発表） 「韓国における川端康成の受容—『雪国』の翻訳を中心に—」 ・吳佩珍（政治大学台湾文学研究所所長・教授） 「『東京の人』にみる日本戦後風景」 |



| | | |
|------------------------------------|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・金承哲（日本・南山大学人文学部教授） <p>「作家と文体：川端康成の場合」</p> | |
| 12：05- 12：50 | <p>昼食時間（ポスター発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彭彦翔「哀しみからもたらされる美しさ-『美しさと哀しみと』の女主人公を中心に」（輔仁大学日文学系修士四年） ・黄昱禎「浅草の都市表象「浅草紅団」における「塔」をめぐる」（政治大学日文学系修士三年） ・湯地由子「美しい日本と逞しい人生—川端康成と邱永漢をめぐる」（輔仁大学日文学系修士二年） ・小林亜咲「瀬戸内晴美初期作品研究 女子大生・曲愛玲を中心に」（輔仁大学日文学系修士二年） ・林寛華「朱天心『古都』—外省人のアイデンティティに注目して」（輔仁大学日文学系修士二年） ・朱正心・林晏綺「『眠れる美女』研究—デカダンス文学と魔界を中心に」（輔仁大学日文学系修士二年） | |
| 第四 セクシ ョン 12：50- 14：10 | <p>司会：邱若山（静宜大学日本語学科教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大石征也（日本・瀬戸内寂聴記念会副会長） <p>「川端文学享受の作家・瀬戸内寂聴—瀬戸内作品における「雪国」ほかの引用とその背景」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・范淑文（台湾大学日本語学科教授） <p>「『山の音』の一考察 —絵画との接点の視座より—」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川隆男（台湾大学助理教授） <p>「川端康成『東京の人』と呉明益『歩道橋の魔術師』に観る都市のシルエット」</p> | <p>司会：鄭家瑜（政治大学日本語学科教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頼振南（輔仁大学日本語学科教授） <p>「川端康成の『雪国』と谷崎潤一郎の『秘密』との比較—「徒勞」の美学を中心に—」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐藤敬子（日本・横浜市立大学看護短期大学／元非常勤講師） <p>「『伊豆の踊子』と『伊勢物語』・『源氏物語』—川端作品の古典要素—」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内田康（日本・京都府立大学共同研究員、招待発表） <p>「吉田喜重の文藝映画—『女のみづうみ』を中心に—」</p> |
| 14：10- 14：20 | <p>休憩時間</p> | |
| 第五 セクシ ョン 14：20- 15：40 | <p>司会：中村祥子（輔仁大学日本語学科副教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・張月環（屏東大学企管学科兼任副教授） <p>「川端文学における〈もの〉の道具について —新感覚派からものあわれへ—」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齋藤正志（中國文化大学日本語学科教授） <p>「『千羽鶴』の重層性—「歌仙絵」と「波千鳥」における明示引用と作中人物像における平安時代文学との暗示引用—」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楊錦昌（輔仁大学日本語学科教授） <p>「川端康成「散りぬるを」試論—転生の観</p> | <p>司会：小針浩樹（輔仁大学日本語学科副教授）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頼錦雀（東吳大学日本語学科教授） <p>「日本語教育教材としての川端康成の可能性—「雪」を例に—」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頼雲莊（東吳大学日本語学科副教授） <p>「川端康成「金糸雀」の日本語教育での応用—画家への返信を書くことについて—」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施列庭（輔仁大学日本語学科副教授） <p>「自然言語処理を用いた「伊豆の踊子」における感情起伏の可視化と分析」</p> |



| | | |
|---|--|---|
| | 点から—」 | |
| 15:40- 15:50 | 休憩時間 | |
| 第六 セクシ ョン 15:50- 16:45 | 司会：楊錦昌 （輔仁大学日本語学科教授） ・ 中村祥子 （輔仁大学日本語学科副教授） 「二つの舞踏劇「船遊女」～川端康成と宝塚情緒」 ・ 亀田俊和 （台湾大学日本語学科助理教授） 「川端康成と足利義尚—足利將軍暗君史觀の再検討—」 | 司会：林雪星 （東吳大学日本語学科教授） ・ 崔順愛 （日本・文教大学講師） 「越境するオマージュ—川端康成「死者の書」から吉本ばなな「ちんぬくじゅうしい」へ」 ・ 坂元さおり （輔仁大学日本語学科副教授） 「川端文学と桐野文学、呼応する「魔界」—戦後日本・戦争の記憶・ミステリー—」 |
| 16:45- 16:50 | 休憩時間 | |
| 第七 セクシ ョン 16:50- 17:50 | 座談会：司会：坂元さおり （輔仁大学日本語学科副教授） 登壇者：原善 （日本・武蔵野大学元教授、日本・川端康成学会常任理事） 吳佩珍 （政治大学台湾文学研究所所長・教授） 仁平政人 （日本・東北大学大学院文学研究科准教授、日本・川端康成学会常任理事） 李漢正 （韓国・祥明大学校グローバル地域学部日本語圏地域学専攻副教授） 金承哲 （日本・南山大学人文学部教授） 黃翠娥 （輔仁大学日本語学科教授） | |
| 17:50- 17:55 | 講評：原善 （日本・武蔵野大学元教授、日本・川端康成学会常任理事） 閉幕挨拶：許孟蓉 （輔仁大学日本語学科主任・副教授） | |
| 18:00- | 懇親会 | |

***本シンポジウムは以下の助成を受けています。**

- ・独立行政法人国際交流基金「日本研究プロジェクト助成プログラム」
- ・國家科學及技術委員會「科技部國內舉辦國際學術研討會」
- ・教育部
- ・輔仁大學研究發展處
- ・輔仁大學外語學院

***本シンポジウムは以下の後援を受けています。**

- ・公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所